

ACS国際文化学院

ACS international culture academy

Academy GUIDE 2025

Table of Contents

校長挨拶	2
設立経緯	2
教育理念	2
本校の特徴	3
設備	3
設置課程の概要	4
カリキュラム	4
オリジナル授業科目	4
出願から入学までの流れ	5
出願資格	5
学費	5
年間スケジュール	6
学校概要	6

▶ 校長挨拶



本校は、「質の高い日本語教育を提供し、日本国内だけでなく、母国においても介護・福祉のリーダーとして活躍できる高度人材を育成する」を教育理念に掲げています。入学した際には、仲間と一緒に、日本語の勉強だけでなく、日本での生活を通して、自分の国にはない文化や風習に触れてみてください。

慣れない生活は、不安や心配事があるかと思いますが、教員や職員は、日本語教育や国際交流の仕事のベテランばかりですので、安心してください。

皆さんとお会いできるのを楽しみにしています。

校長 松本 達也

▶ 設立経緯

高齢者福祉に関する事業、或いはそれらに従事した経験を有するメンバーが中心となり本校設立にいたりしました。同分野においては様々な課題があり、中でも少子高齢化に伴う介護職等の人材不足は社会問題として挙げられています。政府は解決策として外国人材の受け入れを推奨しており、育成就労制度を通じ、技能等を中心とした人材の育成と確保を目指しています。

しかし、介護職においては、介護に関する専門的な知識や技術、技能だけでなく、被介護者とのコミュニケーション力や日本の文化やマナーの理解も重要視されています。介護・福祉の知識や技術については、専門学校や大学をはじめとする教育機関で習得することができ、実際に就労することでスキルアップも期待できます。

そこで本校では、主に介護・福祉に関する職を希望する外国人に対して、介護系の専門学校や大学に進学するために必要な日本語教育を提供すると共に、介護現場で必要となるコミュニケーション力向上を重視した授業を行い、その過程で、日本のマナーや文化等についても十分に理解してもらいたいと考えています。

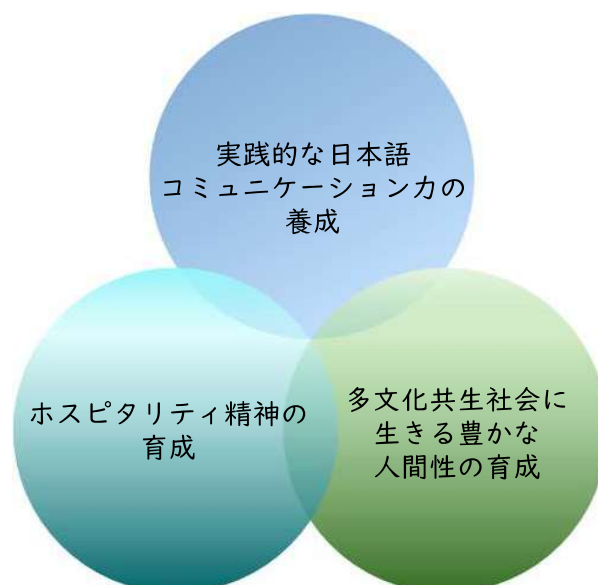
▶ 教育理念

本校では、主に介護・福祉に関する職を希望する生徒に対して、介護系の専門学校や大学に進学するために必要な日本語教育を提供すると共に、コミュニケーション力の向上を重視した授業を行います。

また、日々の学習や寮生活、地域との交流等を通して、他者への気遣いや思いやりなどを学び、真のホスピタリティ精神を育成します。

さらに、日本の文化やルールに触れながら、多文化共生社会で活躍できる、豊かな人間性を養成します。

そして、日本国内だけでなく、将来的に母国においても介護・福祉のリーダーとして活躍できる高度人材の育成を目指しております。



▶▶ 本校の特徴

- 1 学校や寮生活を通して、挨拶やゴミ出しなど日本のルールやマナーを学べます。
- 2 経験豊富な教職員が、生徒一人ひとりの目標に向けて、手厚い進学支援を行います。
- 3 対話型授業や交流イベントが豊富なため、コミュニケーション力が成長します。

▶▶ 設備

- 建物はすべてが本校の教室・事務所・寄宿舍なので、集中して学べます。
- 2階には3つの教室と、図書室、職員室があり、勉強に専念できる環境が整っています。
- エントランスにはコミュニケーションスペースも設置されていて、休み時間や放課後には先生や仲間との談笑の場として利用できます。
- 校舎内の3～4階部分にある寄宿舍には、2人部屋と4人部屋が合わせて20部屋あり、お風呂や食堂も完備しています。
(寮が満室の場合は、近隣のアパートなどを御紹介いたします)
- 寮には24時間、管理人が常駐しているため、安心して学業に専念できます。



設置課程の概要

コース	総学習時間	定員	到達目標
進学2年課程	1,600時間	60名	B2
進学1年6か月課程	1,220時間	40名	B2

※在留資格はいずれも「留学」

カリキュラム

- いずれのコースでも、将来、介護等の福祉職を希望する生徒を対象としています。
- 介護福祉の現場における体験的活動を含めた、コミュニケーション能力の育成や、ホスピタリティの精神の醸成を目的とするカリキュラムで編成しています。
- 「進学2年課程」では、「話す」「聞く」「読む」「書く」といった、4技能の全てでB2レベルの日本語力を養成することを目的としています。
- 「進学1年6か月課程」では、「話す（やりとり）」と「聞く」を重視し、それらを中心にB2レベルで育成することを目標とします。

オリジナル授業科目

科目名	内容
介護 コミュニケーション	「車いす移動」、「入浴」、「認知症の人への対応」等、介護現場の各場面に応じた日本語を学び、将来、介護の仕事をする際に必要となる日本語の修得を目指します。
福祉交流体験	福祉施設を訪問し、施設スタッフや利用者の方々の前で、演劇あるいはスピーチ等を実演し、日本語語力の向上だけでなく、異文化理解に必要な資質も養います。
異文化交流体験	同世代のさまざまな国や地域出身の日本在住者をゲスト講師として招き、日本での生活について意見交換を行い、日本語における、聞く力と話す力を育みます。
特別授業	「ホスピタリティ精神とは何か？」を、介護業界で活躍する方を講師として招き、講義を聞きながら、日本で仕事をするために必要なことをクラス全体で学びます。

出願から入学までの流れ

コース	出願・入学試験 書類選考、面接及び筆記試験	在留資格認定証明書 (COE) 交付発表	入学
進学2年課程	前年8月～10月末	2月	4月
進学1年6か月課程	同年2月～4月末	8月	10月

出願資格

下記の①～⑦にすべて該当する方。

- ① 外国籍を有している。
- ② 日本以外の国において12年以上の学校教育もしくはそれに準ずる課程を修了している
または修了する見込みがある。
- ③ 年齢が満18才以上である。
- ④ 正当な手続によって日本国への入国を許可された、または許可される見込みがある。
- ⑤ 信頼のにおける財政保証兼身元保証人を有する。
- ⑥ 次の1.～5.のいずれかに該当する日本語能力がある。
 1. 日本語能力試験 (JLPT) : N5以上取得
 2. NAT-TEST : 5Q以上取得
 3. J.TEST : F-G級試験において350点満点中270点以上取得
 4. J.cert生活職能日本語検定 : ベーシックコースで65%以上の正答率
 5. JFT-BASIC : 250点中200点以上取得
- ※その他の日本語能力に関する試験の合格証をご提出される場合はご連絡願います。
- ⑦ 将来 (本校卒業後)、介護等の高齢者福祉の分野に進学を希望している。

学費

進学2年課程			進学1年6か月課程		
学 費	1年目	2年目	学 費	1年目	2年目
選 考 料	20,000円		選 考 料	20,000円	
入 学 金	50,000円		入 学 金	50,000円	
授 業 料	720,000円	720,000円	授 業 料	720,000円	360,000円
教 材 費	30,000円	30,000円	教 材 費	30,000円	15,000円
課 外 活 動 費	10,000円	10,000円	課 外 活 動 費	10,000円	5,000円
留 学 生 保 険	15,000円	15,000円	留 学 生 保 険 料	15,000円	7,500円
合 計	845,000円	775,000円	合 計	845,000円	387,500円

※消費税 (10%) は別途必要です。

年間スケジュール

- 4 ・ 入学式（進学2年課程）
・ オリエンテーション
- 5 ・ 健康診断（進学2年課程生対象）

- 6 ・ 介護士就労者交流会

- 7 ・ セタイベント

- 8 ・ 夏休み

- 9 ・ 防災学習／避難訓練

- 10 ・ 入学式（進学1年6か月課程）
・ オリエンテーション

- 11 ・ 健康診断（進学1年6か月課程生対象）
・ スピーチコンテスト

- 12 ・ クリスマス会
・ 日本語能力検定試験

- 1 ・ 書き初め

- 2 ・ 課外活動

- 3 ・ 卒業式



学校概要

学 校 名 ACS国際文化学院
 所 在 地 〒563-0022 大阪府池田市旭丘1丁目2番25号
 T E L 072-737-7740
 M a i l info@acsgakuin.com
 W e b https://acsgakuin.com
 校 長 松本 達也
 設置会社 エイジアン・キャリア・サポート株式会社
 代 表 者 中野 穰





〒563-0022 大阪府池田市旭丘1丁目2番25号
TEL : 072-737-7740 / Mail : info@acsgakuin.com